

# 前週例会 (5月15日) レポート

## 来訪ロータリアン

高松 R C 三宅 洋三 君 高松南 R C 谷崎 浩一 君  
2名

ニコニコBOX 創立第2136回例会 4件 計 5,000円 累計 1,523,000円

○中山さんにお世話になりました。 松村君 ○早退お詫び。 半井君、土屋君、藤井君

## 会長報告

○ロータリーの友に観音寺R Cの記事が下記のように掲載されていました。

(病と闘う人々の心に安らぎを)

「生きる」をテーマに、クラブ創立45周年記念事業で「優しさと思いやり」をかたちにと、イルミネーションを三豊総合病院に贈呈。患者や家族、病院職員、子どもたちとともに、会員14人が今年度で7年目となる点灯式に参加。中学生のクリスマスコンサートも行われ、和やかで心休まるときを過しました。みんなが見守るなか、暗く寂しかった中庭に中学生のデザインと飾りつけによるイルミネーションが浮かんだ。

…当クラブも来年は何かしたいものである。

## 幹事報告

○例会臨時変更のお知らせ

月 日	曜	クラブ名	例会場	→	月 日	曜	場 所	時間
5月17日	木	高松 R C	リーガホテルゼスト高松	→	5月17日	木	レストラン ミケイラ	18:30
5月23日	水	普通寺 R C	普通寺商工会議所	→	5月23日	水	四国少年院	12:30
5月25日	金	琴平 R C	金刀比羅宮 高橋由一館	→	5月25日	金	灸まん美術館	12:30
6月13日	水	普通寺 R C	普通寺商工会議所	→	6月13日	水	ご宴会処 ひろや	18:30

[訂正]

既にお知らせしていましたがさぬき R C 5月25日(金)、6月29日(金)「藤林亭」での例会変更は中止になりました。

## 客話

○「南海地震対策を中心とした防災関係の話」

香川県防災局危機管理課 防災指導監 乃田俊信様

今回の東日本大震災ではたくさんの方が亡くなりました。どうしようもなかったケースもありますが、避けられたケースもあるのではないかと。命を救うのは備えです。備えとは、物心両面にわたる準備です。しかし私たちは常に備えを考えているわけではない。寺田寅彦が言っているように「ものを恐がらなさ過ぎたり、恐がりすぎたりするのはやさしいが、正当に恐がることはなかなか難しい」「天災は忘れた頃にやってくる」等ありますが、要は香川県民の防災意識は低いので、危機は危機として冷静に認識し、災害に遭った時どのような状況になるのかをしっかりとイメージアップをする。「まさか」から「もしかしたら」の意識改革が必要。内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会」から推計されるのは香川県の震度は一部の地域で「震度7」か「震度6強」、広い地域で「震度6弱」、その時非常に強く数分以上長い揺れが広い地域で起きる。それにより建物が倒れ、道路や橋が壊れ、電気・水道・ガスなどのライフラインが止まる。又津波の発生もあり香川の場合は想定4.5メートルといわれている。その時に備え、今から建物の耐震化・家具の転倒防止をを考え、隣・近所の人々と自主防災組織を作る。もちろんそれだけでは足りないが、まさかの時には役に立ちます。このように防災を考える時、もちろん敵は自然であるが、もしかすると最大の敵は「自分の心の中(油断)」にあるのかもしれない。



## その他

○先週ニコニコBOXで記載の誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

「香川県防災局危機管理課 防災指導監 乃田様」で記載しておりましたが「高松市消防局予防課 石淵孝博様」の間違いでした。申し訳ありません。

高松東ロータリークラブ 会長 佐野 年計 幹事 米田 敬